

16 国産麦・大豆供給力強化対策

令和9年度予算概算要求額 781百万円（前年度－）

<対策のポイント>

産地と実需が連携して行う**麦・大豆の国産化**に向けて、国産麦・大豆の安定供給に向けた**ストックセンター等の再編集約・合理化**※や民間主体による**一定期間の保管**、**新たな生産・流通モデルづくり**、更なる利用拡大に向けた**新商品開発**等を支援します。

<事業目標> [令和5年度→令和12年度まで]

○ 小麦生産量の増加（109万t→137万t）

○ 国産小麦・大豆の保管数量（小麦：28,774 t→ 90,000t、大豆：6,258t→ 25,500t）

○ 大麦・はだか麦生産量の増加（23万t→26万t）

○ 大豆生産量の増加（26万t→39万t）

<事業の内容>

1 流通対策

① **麦・大豆供給円滑化推進事業**

国産麦・大豆を一定期間保管するなど、安定供給体制を図る取組を支援します。

② **新たな生産・流通モデルづくり事業**

麦の品質向上や極多収大豆の種子生産、生産・流通・加工の各段階における課題解決に向けた取組に加え、国産大豆の入札の実施など、**新たなモデルづくり**を支援します。

2 消費対策（麦・大豆利用拡大事業）

国産麦・大豆の利用拡大に取り組む食品製造事業者等に対し、**新商品開発**等を支援します。

（関連対策）

新基本計画実装・農業構造転換支援事業のうち

麦・大豆ストックセンターの再編集約・合理化 **2,000百万円**

国産麦・大豆の安定供給を後押しするため、**ストックセンター等の再編集約・合理化**を支援します。

<事業の流れ>

国

定額、1/2以内

定額

民間団体

定額、1/2以内

1/2以内

民間団体等
(コンソーシアム及び民間企業を含む)

(1の事業)

(2の事業)

(関連対策)

[お問い合わせ先] (1 ①(大豆)、1 ②の事業、関連対策) 農産局穀物課 (03-6744-2108)

(1 ①(麦)、2の事業) 農産局貿易業務課 (03-6744-9531)

<事業イメージ>

流通対策



- 一定期間の保管等（定額、1/2以内）
- 新たなモデルの実証（定額、1/2以内）
- ストックセンター等の整備※（1/2以内）※関連事業で支援

消費対策



新商品の開発等（定額、1/2以内）

麦・大豆の国産化を一層推進